

平成 24 年度理学部情報科学科第 20 回卒業研究発表会要旨集目次

日時 2013 年 2 月 9 日 (土)~10 日 (日)

場所 理学部 3 号館 701 号室

2 月 9 日 (土曜日)

10:00-11:00 (司会: 有本、安部、石川、伊藤、牛嶋)

池松 香 : 記憶の石: マルチタッチを利用した複数計算機環境	1-2
大野 敬子 : 家事を楽しくするための家電装着型ロボット	3-4
西村 綾乃 : ConteXinger: 日常のコンテキストを取り込んだ歌声生成	5-6
高橋 留美 : U-Remo: ジェスチャを利用した家電制御の提案と実装	7-8

11:10-12:40 (司会: 甲藤、門脇、菅野、金竹、黒崎)

田行 繭子 : 授業動画の自動生成と LMS での利用	9-10
柿木 彩香 : LMS で利用可能な評価情報の自動収集	11-12
新保 茜 : リメディアル教育に活用できる数学オンラインテストの問題バンク構築	13-14
柿澤 美穂 : 暗号化データベースにおける統計情報に強い ノイズ付きブルームフィルタ索引の生成	15-16
松田 成美 : SAX 適用において利用者が注意すべき特性についての検討	17-18
吉國 綺乃 : Account Reachability Checker: アカウント到達可能性に着目した SNS における 個人情報検出システムの開発	19-20

13:40-15:25 (司会: 郷治、小松、五味、齋藤、酒向)

市川 史織 : 2 レーン ASEP モデルのシミュレーション	21-22
戸井田 明 : クラス外ノイズを考慮したスペクトラルクラスタリング	23-24
富田 千尋 : ロジスティック回帰を用いた手書き文字・記号の判別	25-26
長谷川 彩子 : ランダム行列理論を用いた時系列データ解析	27-28
田中 リベカ : CCG パーザを用いた未知語の統語範疇自動推定	29-30
田中 リベカ : MCN コーパス: ガイドライン設計とその運用	87-88
渡辺 成美 : ランベック計算の実装に向けて	31-32

15:35-16:50 (司会: 佐宗、重富、清水、叢、只野)

飯村 奈穂 : データベースアプリケーションの実行時省電力に関する評価	33-34
磯村 美友 : 移動無線 LAN の集中度合における干渉の影響	35-36
早川 愛 : Android 端末における往復遅延時間を考慮した通信制御ミドルウェアの改良 ...	37-38
日開 朝美 : Hadoop のノード削除時のレプリカ生成の高速化	39-40
藤井 聡佳 : マルチホップネットワークにおける経路選択の特性評価	41-42

2月10日(日曜日)

10:00-11:15 (司会：田中、谷本、辻、椿田、中村)

稲森 千明 : 地下鉄の駅構内の空気の流れ	43-44
岡村 香奈 : 回転同軸球内の熱対流	45-46
玉田 真里奈 : 大阪湾の汚染物質の拡散	47-48
段家 加生里 : 流体攪拌の数値シミュレーション	49-50
林 絢奈 : 2流体モデルによる波のシミュレーション	51-52

11:25-12:40 (司会：野田、橋本、樋野、藤井)

江里口 瑛子 : 潜在情報を加味した教師データによるグラフを用いた文書分類	53-54
小倉 由佳里 : 単語の共起グラフを用いた重要文抽出による文書分類	55-56
齋藤 碧 : 尤度を共有する複数のパーティクルフィルタを用いたシステム制御	57-58
鈴木 聡子 : 疑似ラベルを用いた潜在的ディリクレ配分法への取り組み	59-60
矢野 緑里 : 酵素にある基質輸送トンネルの探索	61-62

13:40-14:55 (司会：藤田、細谷、升田、水野、本橋)

草桶 翠 : ホタルのきらきらランダムウォーク	63-64
藤澤 彩也香 : 集団運動と化学走性を作る「集団知」	65-66
筑後 咲穂 : 体内時計と季節：日が延びると寝坊する？	67-68
高橋 七地歩 : 向かい合った歩行者のとまどい運動	69-70
宮田 愛 : セルオートマトンによるパターン形成	71-72

15:05-16:50 (司会：劉、和田、渡邊、原、石井)

久保田 真季 : 多目的最適化のための説明変数と目的関数の連携可視化	73-74
坂本 季穂 : フォトモザイクを利用した写真閲覧の一手法	75-76
菅原 衣織 : 自然言語を利用したCG創作環境の一手法	77-78
番場 文枝 : 肌微細構造の印象評価	79-80
松枝 知香 : Web 検索結果のクラスタ分布の可視化の一手法	81-82
三好 真紀子 : 蛋白質ポケットとアミノ酸間の距離分布分析	83-84
小池 恵里子 : 提示量を適正化した女性向け商品検索支援システム	85-86